



奥日光 高山 (たかやま1,667.7m)



日光高山は、昨年5月に予定されていたものが中止となり、今回そのリベンジを目指すことになった。参加者は会員15名とゲスト9名（麻生島、村上、中野、田中、増尾、織田、井戸川、内野、飯田の皆さん）を加えた計24名。バスは前回同様大型の29人乗りでドライバーも前回同様山本さん。車内では伊藤さんから、予定していた千手ヶ浜は省略する旨案内があった◆バスは日光宇都宮道路終点の清滝ICまで進み、そこからいろは坂、中禅寺湖を經由して竜頭の滝駐車場へ。平日ながら花のシーズンだけにそれなりの人出だ。出発点近くの茶店裏手からは、ツツジが咲く中を滝が流れ下る絶景を眺めることができた◆今日のコースは大まかに、①高山山頂までののぼり、②山頂から熊窪までの下り、③熊窪から竜頭の滝への中禅寺湖畔の遊歩道、の三か所に分けられる。いずれも高低差はさほど大きくなく歩きやすい道だ◆今回の主役は何といっても、ヤマツツジ、シロヤシオ、トウゴクミツバツツジの花の競演だろう。上記三コースのいずれも新緑が映える中、このツツジ達が色鮮やかな花絵巻を繰り広げ、時には男体山や中禅寺湖の背景が花の美しさをさらに演出していた◆なかでもシロヤシオは控えめながら他のツツジの引き立て役をも担い、愛子様のお印にふさわしい姿を見せていたのが印象深い。こうした風景は文章にすると興ざめるので写真を見て味わってもらいたい。その他にもアズマシャクナゲ、ハウチワカエデ、ミヤマザクラなども花の競演に加わっていた◆高山を下り上記③のコースの途中にある栃窪の浜で昼食とする。ここには風格のあるトチノキの巨木が何本もみられた。また霧が立ち込めた中禅寺湖の湖畔には、墨絵のような社山を背景にヨットが浮かび、これも一幅の絵になる風景だった。今回はちょうどツツジの開花期と時期が重なり、花を存分楽しめる山旅であった。(南雲記)



北市民セ6:00→大谷PA7:30(休憩10)→清滝IC8:00→中禅寺湖8:30→竜頭の滝駐車場8:40着8:50発→高山山頂11:00(休憩15、集合写真)→熊窪12:30→栃窪の浜12:50(昼食)13:20発→駐車場14:10着14:30発→清滝IC15:10→羽生PA16:15(休憩15)→鶴ヶ島IC17:05→北市民セ17:20 @3,500